



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日  
上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社  
 コード番号 9790 URL <https://www.fukuicompu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 グループCEO (氏名) 佐藤 浩一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 グループCFO/CHRO (氏名) 橋本 彰 (TEL) 0776-53-9200  
 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,262	9.6	5,002	21.7	5,076	21.4	3,417	21.5
2024年3月期第3四半期	10,278	1.3	4,111	△1.8	4,180	△1.3	2,813	△1.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 3,397百万円(17.9%) 2024年3月期第3四半期 2,881百万円(△2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	165.31	-
2024年3月期第3四半期	136.10	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	31,997	26,460	82.7
2024年3月期	29,763	24,407	82.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 26,460百万円 2024年3月期 24,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	65.00	65.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	-	-	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	6.4	6,170	10.5	6,240	9.9	3,959	3.7	191.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 連結業績予想の修正については、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー 社 (社名) ー 、除外 ー 社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	20,700,000株	2024年3月期	20,700,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	24,811株	2024年3月期	24,790株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期3Q	20,675,204株	2024年3月期3Q	20,675,210株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高11,262百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益5,002百万円（前年同期比21.7%増）、経常利益5,076百万円（前年同期比21.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,417百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### (建築システム事業)

建築システム事業の売上高は5,140百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益は1,955百万円（前年同期比30.7%増）となりました。当第3四半期連結累計期間は、住宅事業及び建材事業において、2025年の建築基準法改正に対応した新バージョンのリリースが奏功し、法改正対応プログラム関連製品の売上が順調に推移しました。BIM事業では、国産BIMシステムの強みを活かした展開により、大手地場ゼネコンを中心に新規導入社数が増加しました。また、価格改定に伴う売上増加も寄与し前年同期比で増収増益となりました。

#### (測量土木システム事業)

測量土木システム事業の売上高は5,516百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は2,762百万円（前年同期比14.0%増）となりました。当第3四半期連結累計期間は、国土交通省が推進するi-Constructionの影響により、点群データ活用の需要が拡大し、関連製品の売上が順調に推移しました。

BIM/CIMについては昨年度より原則適用となっており、業務の実施率は伸びているものの全体としては未だ導入過程であり3次元CADの売上は前年同期比で微増となりました。

価格改定に伴う売上増加も寄与し前年同期比で増収増益となりました。

#### (ITソリューション事業)

ITソリューション事業の売上高は606百万円（前年同期比94.0%増）、営業利益は486百万円（前年同期比209.0%増）となりました。当第3四半期連結累計期間は、2024年10月に行われた衆議院選挙の出口調査システムにかかわる売上を計上しており増収増益となりました。

#### (投資事業)

当第3四半期連結累計期間における営業損失は、運営経費による2百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は31,997百万円となり、前連結会計年度末より2,233百万円増加しました。主な要因は、現金預金及び投資有価証券の増加によるものであります。

負債合計は5,536百万円となり、前連結会計年度末より179百万円増加しました。主な要因は、未払金の増加及び未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は26,460百万円となり、前連結会計年度末より2,053百万円増加しました。これに伴い、自己資本比率は82.7%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,834	21,095
受取手形	354	453
売掛金	1,390	1,564
商品及び製品	38	39
仕掛品	33	11
原材料及び貯蔵品	4	3
その他	896	291
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	22,551	23,458
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,003	1,583
土地	1,153	1,153
その他（純額）	237	78
有形固定資産合計	2,394	2,815
無形固定資産	135	210
投資その他の資産		
投資有価証券	3,879	4,911
繰延税金資産	468	308
その他	337	297
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	4,681	5,512
固定資産合計	7,211	8,538
資産合計	29,763	31,997

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	52	43
未払法人税等	1,037	542
前受金	2,394	2,674
賞与引当金	611	282
役員賞与引当金	61	2
災害損失引当金	—	82
その他	916	1,613
流動負債合計	5,071	5,241
固定負債		
繰延税金負債	284	294
固定負債合計	284	294
負債合計	5,356	5,536
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	20,552	22,626
自己株式	△59	△59
株主資本合計	23,624	25,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	782	762
その他の包括利益累計額合計	782	762
純資産合計	24,407	26,460
負債純資産合計	29,763	31,997

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	10,278	11,262
売上原価	2,315	2,266
売上総利益	7,962	8,995
販売費及び一般管理費	3,850	3,992
営業利益	4,111	5,002
営業外収益		
受取利息	19	29
受取配当金	38	37
受取保険金	1	79
受取手数料	6	6
その他	1	3
営業外収益合計	68	156
営業外費用		
災害損失引当金繰入額	—	82
営業外費用合計	—	82
経常利益	4,180	5,076
税金等調整前四半期純利益	4,180	5,076
法人税、住民税及び事業税	1,224	1,480
法人税等調整額	141	178
法人税等合計	1,366	1,658
四半期純利益	2,813	3,417
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,813	3,417

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,813	3,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	△20
その他の包括利益合計	67	△20
四半期包括利益	2,881	3,397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,881	3,397
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I Tソリュー ション事業	投資事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,746	5,219	312	—	10,278	—	10,278
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,746	5,219	312	—	10,278	—	10,278
セグメント利益又は損 失(△)	1,495	2,422	157	△2	4,072	39	4,111

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額39百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

国内外の建設テックスタートアップ等への投資を目的として「IFAC合同会社」並びに「IFAC投資事業有限責任組合」を新規設立したことに伴い、報告セグメントを、従来の「建築システム事業」、「測量土木システム事業」及び「ITソリューション事業」の3区分に「投資事業」を追加した4区分に変更しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I Tソリュー ション事業	投資事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,140	5,516	606	—	11,262	—	11,262
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,140	5,516	606	—	11,262	—	11,262
セグメント利益又は損 失(△)	1,955	2,762	486	△2	5,201	△198	5,002

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△198百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	155百万円	156百万円